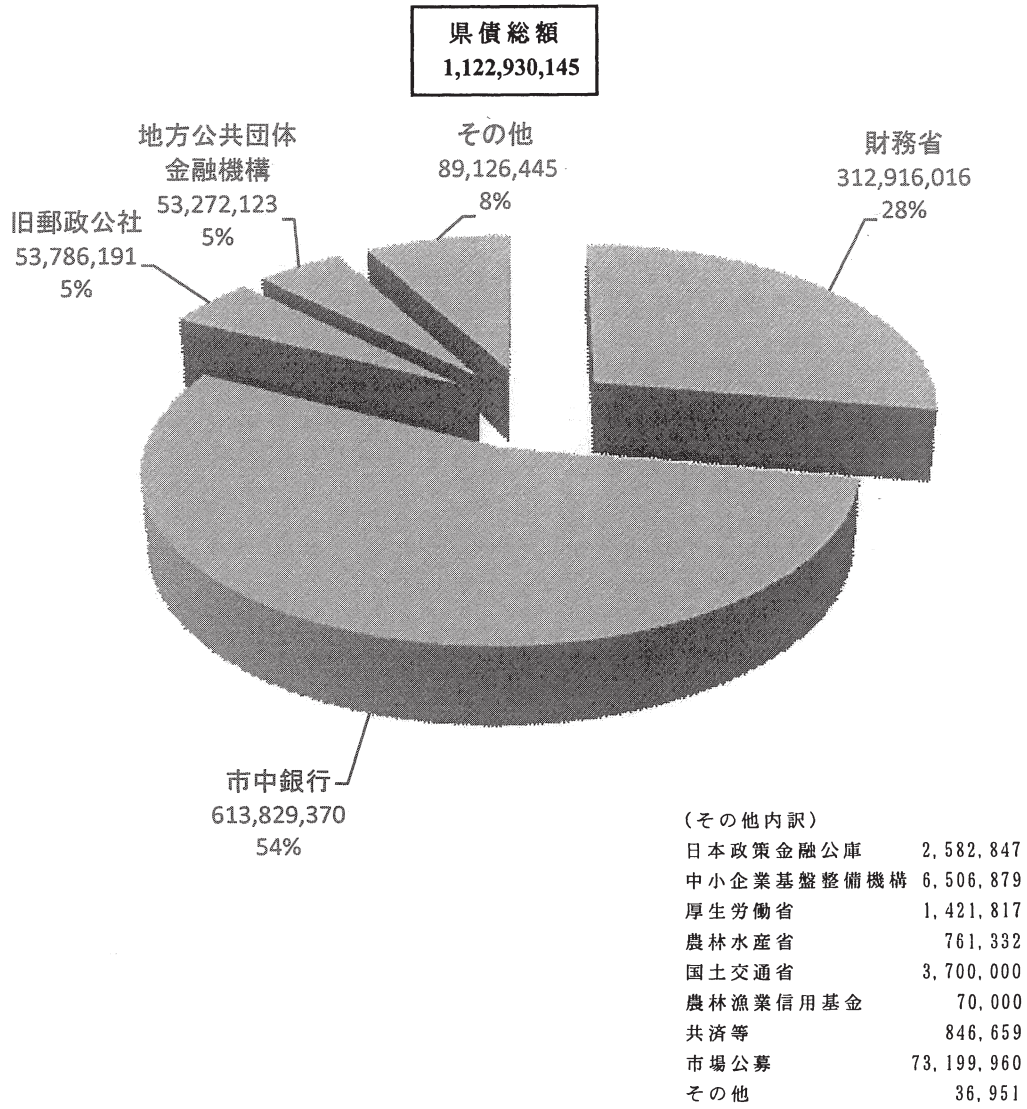


県債借入先の内訳（普通会計ベース）

（単位：千円）



2 県有財産

県は、行政事務を執行するため、庁舎、学校、社会福祉施設、試験研究施設等の土地、建物のほか、山林、基金、有価証券等いろいろな財産を保有しています。

これらの財産は、それぞれの目的に応じて適正に管理するとともに、効率的に運用するよう努めています。

平成26年3月31日現在の県有財産の状況は、次のとおりです。

県有財産表（平成26年3月31日現在の暫定値）

区 分		数 量	摘 要	
土地及び建物	土 地	82,155,958.86 m ²		
	建 物	庁 舎	246,262.67 m ²	
		警察（消防）施設	122,959.95 m ²	
		公 舎	76,467.66 m ²	
		学 校	1,054,103.82 m ²	
		公 営 住 宅	506,425.09 m ²	
		普通財産建物	79,894.58 m ²	
		その他の施設	596,069.42 m ²	
山 林	面 積	141,961,105.54 m ²	分収林を含む。	
	立木推定蓄積量	2,077,329.83 m ³		
航 空 機	回 転 翼 航 空 機	1 機		
地 上 権 等	地 上 権	84,515,522.63 m ²	1,148 件	
	水 利 権	0.0628 m ³ /S	2 件	
	地 役 権	919 m ²	1 件	
	温 泉 専 用 権	2 件		
無 体 財 産 権	55 件	特許権 21件、育成者権 16件、外 18件		
有 価 証 券	2,263,900 千円			
出 資 に よ る 権 利	18,957,737 千円			
基 金 (※参考)	有 価 証 券		土地開発基金のみ（含む用地課分）	
	現 金	21,144,983 千円		
	貸 付 金			
	土 地	37,726.66 m ²		
	立木推定蓄積量			

栃木県病院事業の概要

栃木県病院事業の概要

県民の健康保持に必要な医療を提供するため、病院事業として岡本台病院、がんセンター及びとちぎリハビリテーションセンターを運営しています。

その経営環境は厳しさを増しておりますが、公立医療機関としての役割を果たすため、平成24年度及び平成25年度を計画期間とする県立病院改革プラン改定版やそれに引き続き平成26年度から平成28年度までを計画期間とする県立病院改革プラン（第2次）に基づき、積極的な経営改善に取り組むとともに、逐次、医療施設、医療機器及び診療体制を整備し、医療内容の充実を図り、公共の福祉増進に努力しています。

今回は、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの業務の概要、経理の状況、平成26年度事業の経営方針及び予算の概要についてお知らせします。

目 次

I	業務の概要	47
1	現 況	47
2	施設設備の整備の状況	47
3	患者の状況	48
II	経理の状況	49
1	平成25年度下半期損益計算書	49
2	平成25年度下半期貸借対照表	49
3	企業債現在高調書	50
III	平成26年度事業の経営方針及び予算の概要	51
1	事業の経営方針	51
2	予算の概要	51

I 業務の概要

1 現 況

平成25年度下半期（平成25年10月1日から平成26年3月31日までの期間）においては、公共の福祉の増進を図るため、病院事業として精神医療、がん医療及びリハビリテーション医療の確保に努めました。

今期における患者の概要は、次のとおりです。

区 分 病 院	入 院 患 者		外 来 患 者		検 診 受 診 者	
	在院患者 延 数	一日平均 患者数	外来患者 延 数	一日平均 患者数	受 診 者 延 数	一日平均 受診者数
岡本台病院	36,184人 (32,433)	198.8人 (178.2)	16,754人 (16,709)	140.8人 (139.2)	—人 (—)	—人 (—)
がんセンター	39,330 (42,295)	216.1 (232.4)	56,282 (54,283)	473.0 (452.4)	1,030 (1,325)	8.7 (11.0)
とちぎリハビリテ ーションセンター	13,133 (12,994)	72.2 (71.4)	13,096 (13,802)	110.1 (115.0)	— (—)	— (—)
計	88,647 (87,722)	487.1 (482.0)	86,132 (84,794)	723.8 (706.6)	1,030 (1,325)	8.7 (11.0)

() 数字は、前年同期の数

2 施設設備の整備の状況

岡本台病院、がんセンター及びとちぎリハビリテーションセンターの器械備品等を計画的に整備しました。

3 患者の状況

開院以来の患者の状況は、次のとおりです。

区 分		年 度	21	22	23	24	25	計
		S34年8月 ～ H20年						
岡本台病院	入院患者数	11,822	587	564	516	557	541	14,587
	退院患者数	11,630	608	533	525	568	531	14,395
	在院患者延数	3,488,170	70,120	66,816	70,792	67,183	71,760	3,834,841
	外来患者延数	701,789	30,106	30,404	33,379	33,366	34,238	863,282
がんセンター	入院患者数	52,745	4,599	4,991	4,902	4,993	5,161	77,391
	退院患者数	52,523	4,608	4,981	4,902	5,007	5,180	77,201
	在院患者延数	1,639,044	83,288	87,993	85,444	83,774	79,303	2,058,846
	外来患者延数	1,569,070	101,400	109,637	106,227	106,296	110,184	2,102,814
リハセンター	入院患者数	2,975	351	384	415	430	416	4,971
	退院患者数	2,909	362	378	405	430	413	4,897
	在院患者延数	181,892	23,302	24,669	25,575	26,171	26,042	307,651
	外来患者延数	172,994	23,756	25,097	26,868	27,304	26,356	302,375
計	入院患者数	67,542	5,537	5,939	5,833	5,980	6,118	96,949
	退院患者数	67,062	5,578	5,892	5,832	6,005	6,124	96,493
	在院患者延数	5,309,106	176,710	179,478	181,811	177,128	177,105	6,201,338
	外来患者延数	2,443,853	155,262	165,138	166,474	166,966	170,778	3,268,471

また、がんセンターにおける開院以来の検診の状況は、次のとおりです。

区 分		年 度	21	22	23	24	25	計
		S61～H20						
胃がん	回数	751	7	—	—	—	—	758
	受診者	33,933	135	105	77	141	98	34,489
大腸がん	回数	747	7	—	—	—	—	754
	受診者	34,486	139	86	54	62	41	34,868
肺がん	回数	921	21	—	—	—	—	942
	受診者	42,307	549	453	440	469	430	44,648
子宮がん	回数	933	27	—	—	—	—	960
	受診者	29,305	413	445	424	416	422	31,425
乳がん	回数	935	27	—	—	—	—	962
	受診者	32,679	489	468	476	474	460	35,046

※本県におけるがん診療の受診率の向上及びがんの早期発見に資するため、がん専門病院の診療機能を生かした質の高い検診を県民に提供することを目的に、平成22年4月1日にがん施設検診を開始した。がん施設検診では上記5項目のほかに肝、胆、すい、甲状腺、前立腺などの検診項目を加えコースメニュー化し、各種腫瘍マーカー検査等をオプション検査として実施している。（受診者数は、平成21年度までの集計方法と異なる。）

II 経理の状況

経理の状況は、次の損益計算書、貸借対照表及び企業債残高調書のとおりです。

1 平成25年度下半期損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：千円)

区 分	岡 本 台 病 院	が ん セ ン タ ー	と ち ぎ り ハ セ ン タ ー	計
病 院 事 業 収 益	1,128,337	3,741,020	775,030	5,644,387
医 業 収 益	989,367	3,559,057	554,304	5,102,728
医 業 外 収 益	138,970	181,963	220,726	541,659
特 別 利 益	0	0	0	0
病 院 事 業 費 用	1,292,871	4,920,101	1,187,015	7,399,987
医 業 費 用	1,248,282	4,607,328	1,078,411	6,934,021
医 業 外 費 用	44,531	310,584	108,414	463,529
特 別 損 失	58	2,189	190	2,437
差 引 損 益	△ 164,534	△ 1,179,081	△ 411,985	△ 1,755,600

2 平成25年度下半期貸借対照表(平成26年3月31日現在)

(1) 岡本台病院

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
固定資産	3,183,373	固定負債	379,829
流動資産	1,023,268	流動負債	502,116
繰延勘定	42,064		
		負債合計	881,945
		資本の部	
		資本金	2,045,070
		剰余金	1,321,690
		資本合計	3,366,760
資産合計	4,248,705	負債資本合計	4,248,705

(2) がんセンター

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
固定資産	15,964,725	固定負債	523,414
流動資産	2,955,628	流動負債	1,073,006
繰延勘定	466,706		
		負債合計	1,596,420
		資本の部	
		資本金	18,645,153
		剰余金	△ 854,514
		資本合計	17,790,639
資産合計	19,387,059	負債資本合計	19,387,059

(3) とちぎりハピリテーションセンター

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
固定資産	4,816,551	固定負債	78,189
流動資産	962,243	流動負債	249,234
繰延勘定	148,578		
		負債合計	327,423
		資本の部	
		資本金	6,285,091
		剰余金	△ 685,142
		資本合計	5,599,949
資産合計	5,927,372	負債資本合計	5,927,372

3 企業債現在高調書(平成26年3月31日現在)

(単位：円)

病 院	借入先	期首残高	当期発行額	当期償還額	期末残高
岡 本 台 病 院	財務省等	1,380,828,354	222,008,000	186,241,846	1,416,594,508
が ん セ ン タ ー	財務省等	9,455,653,603	786,472,000	1,088,975,425	9,153,150,178
と ち ぎ り ハ ビ リ テ ー シ ョ ン セ ン タ ー	財務省等	6,584,139,191	64,688,000	363,736,169	6,285,091,022
合 計		17,420,621,148	1,073,168,000	1,638,953,440	16,854,835,708

Ⅲ 平成26年度事業の経営方針及び予算の概要

1 事業の経営方針

県民医療の確保と水準の向上に資するため、積極的に医療技術の確保と医療施設の整備を図り、医療効果を最大限に発揮するとともに、本来の目的である公共の福祉の増進と経済性を発揮するよう病院経営を行う方針です。

2 予算の概要

(1) 業務の予定量

区 分	岡 本 台 病 院	が ん セ ン タ ー	と ち ぎ り ハ ビ リ テ ー シ ョ ン セ ン タ ー
A 病床数	267床	324床	80床
B 年間患者数			
a 入院	76,582人	84,625人	26,426人
b 外来	34,350人	107,360人	26,840人
C 一日平均患者数			
a 入院	210人	232人	72人
b 外来	141人	440人	110人

(2) 収支予算

(単位：千円)

区分	予算科目	予 算 額			
		計	岡本台病院	がんセンター	とちぎリハビリ テーションセンター
収 入 益	1 医業収益	10,754,732	2,227,067	7,422,883	1,104,782
	① 入院収益	7,510,950	1,708,868	4,942,498	859,584
	② 外来収益	2,956,538	510,181	2,216,017	230,340
	③ その他医業収益	287,244	8,018	264,368	14,858
	2 医業外収益	3,951,262	557,931	2,252,115	1,141,216
	① 受取利息	340	60	270	10
	② 補助金	28,743	16,106	12,637	0
	③ 負担金・交付金	3,082,231	445,080	1,702,041	935,110
	④ 長期前受金戻入	760,068	95,914	461,180	202,974
	⑤ その他医業外収益	79,880	771	75,987	3,122
	3 特別利益	6	2	2	2
	a ① 固定資産売却益	3	1	1	1
	② 過年度損益修正益	3	1	1	1
	計	14,706,000	2,785,000	9,675,000	2,246,000
	的 支 出	1 医業費用	14,587,986	2,836,273	9,713,864
① 給与費		7,086,107	1,809,752	4,164,192	1,112,163
② 材料費		2,980,959	433,869	2,410,823	136,267
③ 経費		2,781,186	392,295	1,974,337	414,554
④ 減価償却費		1,544,477	185,923	1,014,636	343,918
⑤ 資産減耗費		62,554	4,212	35,203	23,139
⑥ 研究研修費		132,703	10,222	114,673	7,808
2 医業外費用		387,015	21,442	225,198	140,375
① 支払利息		282,277	15,921	151,205	115,151
② 交付金		3,450	217	3,233	0
③ 消費税及び地方消費税		13,010	510	11,000	1,500
④ 長期前払消費税額償却		80,867	3,024	54,320	23,523
⑤ 雑損失		7,411	1,770	5,440	201
3 特別損失		416,779	106,285	242,938	67,556
b ① 固定資産売却損		3	1	1	1
② 過年度損益修正損	802	1	1	800	
③ その他特別損失	415,974	106,283	242,936	66,755	
4 予備費	6,220	1,000	5,000	220	
① 予備費	6,220	1,000	5,000	220	
計	15,398,000	2,965,000	10,187,000	2,246,000	
収入－支出〔a－b〕		△ 692,000	△ 180,000	△ 512,000	0
資 本 的 収 支	1 企業債	2,287,320	48,664	2,054,328	184,328
	① 企業債	2,287,320	48,664	2,054,328	184,328
	2 補助金	7,992	0	7,992	0
	① 補助金	7,992	0	7,992	0
	3 負担金	1,001,688	123,336	616,680	261,672
	① 負担金	1,001,688	123,336	616,680	261,672
	計	3,297,000	172,000	2,679,000	446,000
	1 建設改良費	2,109,138	45,290	1,946,757	117,091
	① 病院建設費	161,122	0	101,549	59,573
	② 器械備品費	1,919,272	25,076	1,838,018	56,178
③ 建設仮勘定	25,420	19,332	6,088	0	
④ リース資産購入費	3,324	882	1,102	1,340	
2 企業債償還金	1,827,862	206,710	1,153,243	467,909	
d ① 企業債償還金	1,827,862	206,710	1,153,243	467,909	
計	3,937,000	252,000	3,100,000	585,000	
収入－支出〔c－d〕		△ 640,000	△ 80,000	△ 421,000	△ 139,000

栃木県電気事業、水道事業、工業用
水道事業、用地造成事業及び施設管
理事業の概要

栃木県電気事業、水道事業、工業用水道事業、 用地造成事業及び施設管理事業の概要

栃木県電気事業、水道事業、工業用水道事業、用地造成事業及び施設管理事業は、県の公営企業として常に企業の経済性を発揮するとともに、公営企業本来の目的である公共の福祉を増進するため管理、運営しております。

今期の事業経営に当たりましては、公営企業を取り巻く厳しい現状の中、経営の合理化、健全化に努めて参りました。

今回は、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの各事業の概況、経理の状況及び平成26年度予算の概要等についてお知らせします。

目 次

I 電 気 事 業 の 概 況	54
II 水 道 事 業 の 概 況	54
III 工 業 用 水 道 事 業 の 概 況	54
IV 用 地 造 成 事 業 の 概 況	55
V 施 設 管 理 事 業 の 概 況	55
VI 経 理 の 状 況	56
VII 平成26年度事業執行の基本方針及び予算の概要	62

I 電気事業の概況

現在、企業局では、川治第一（最大出力15,300kW）、川治第二（最大出力 2,600kW）、風見（最大出力10,200kW）、板室（最大出力16,100kW）、深山（最大出力 2,300kW）、足尾（最大出力10,000kW）、東荒川（最大出力 600kW）、木の俣（最大出力 3,600kW）及び小網（最大出力130kW）の9発電所（最大出力合計60,830kW）の運営を行っています。

各発電所の運営に当たっては、機器の保全に努め、限られた水量を効率的に活用し、電力の安定供給に努めました。

平成25年度下半期の発電実績は、目標供給電力量90,032MWhに対して供給電力量82,996MWh、目標供給電力量に対する実供給電力量の割合は、92.2%でした。

II 水道事業の概況

1 北那須水道用水供給事業の状況

深山ダムを水源として県北地域の2市（大田原市・那須塩原市）を対象に計画1日最大給水量48,000 m^3 の水道用水を供給するもので、昭和53年4月から大田原市、昭和54年10月から旧塩原町、昭和55年4月から旧黒磯市・旧西那須野町へ供給しています。

平成25年度下半期の給水実績は、計画給水量 5,596,500 m^3 に対して供給水量 5,682,863 m^3 となり、計画給水量に対する供給水量の割合は、101.5%でした。

2 鬼怒水道用水供給事業の状況

「県央地域広域的水道整備計画」に基づき川治ダムを水源として、県央地域の2市1町1企業団（宇都宮市・真岡市・高根沢町・芳賀中部上水道企業団）を対象に計画1日最大給水量38,000 m^3 の水道用水を供給するもので、昭和62年10月から宇都宮市、平成元年4月から益子町及び芳賀町（平成15年4月から芳賀中部上水道企業団に移行）、平成2年4月から真岡市、平成9年4月から高根沢町へ供給しています。

平成25年度下半期の給水実績は、計画給水量 4,916,883 m^3 に対して供給水量 5,021,798 m^3 となり、計画給水量に対する供給水量の割合は、102.1%でした。

III 工業用水道事業の概況

鬼怒左岸台地地区工業用水道事業として鬼怒左岸台地の工業団地等に計画1日最大給水量147,100 m^3 の工業用水を供給することを目的としています。

今期においては、清原工業団地、芳賀工業団地、芳賀・高根沢工業団地等の49事業所へ良質な工業用水を供給しています。

平成25年度下半期の給水実績は、計画給水量 4,633,673 m^3 に対して供給水量 4,716,804 m^3 となり、計画給水量に対する供給水量の割合は、101.8%でした。

IV 用地造成事業の概況

本県経済の活性化と地域経済の均衡ある発展を目的に、自然環境の保全及び農林業等との調和、さらに適切な地域配置等に十分配慮しつつ、産業団地の整備と優良企業の立地等を図るものです。

平成25年度下半期は、「みぶ羽生田産業団地」の第2期分譲開始（平成26年6月）に向けて、第1街区造成工事や公園工事等を実施しました。

V 施設管理事業の概況

1 ゴルフ場事業の状況

県民の余暇時間の増加と健康指向の高まりに伴い、各種スポーツやレクリエーションに対する需要の増大と多様化が進む中で、ゴルフに対する県民のニーズを踏まえ、都市公園である鬼怒グリーンパーク内に県営のパブリックゴルフ場を整備し、平成4年10月から管理運営しているものです。なお、平成21年4月から指定管理者制度を導入しています。

平成25年度下半期は、9,218人の利用がありました。

（概要）

所在地	さくら市及び塩谷郡高根沢町 （利根川水系一級河川鬼怒川河川敷等）		
地形	河川敷コース		
規模	18ホール、パー72、71.5ha		
クラブハウス	建物 980㎡	敷地 1.7ha	駐車場 200台収容
運営形態	パブリック制		

2 賃貸ビル事業の状況

宇都宮の中心市街地の活性化を図るとともに、公共的施設や宇都宮市内に点在している外郭団体等の入居によって県民の利便性向上に寄与していくため、宇都宮市本町地内に栃木県本町合同ビルを整備し、平成15年度から営業をしています。

なお、平成20年5月に6階から9階を栃木県国民健康保険団体連合会に、平成22年3月には1階を（社）栃木県観光物産協会にそれぞれ売却し、現在は2階から5階について賃貸営業を行っています。

（概要）

所在地	宇都宮市本町3番9号		
構造	鉄骨（耐火）造一部鉄骨鉄筋コンクリート造（地下部分）		
規模	地下1階 地上9階 塔屋1階 （うち1階、6階～9階部分は区分所有）		
延べ床面積	8,571.45㎡（容積対象面積 8,297.85㎡）		
事務室面積	5,365.83㎡		

3 経営総合管理事業の状況

この事業は、企業局の各事業からの負担金等により、共通管理経費を一括管理し、効率的な執行等を行っているものです。

VI 経理の状況

各事業ごとの経理状況は、次の損益計算書、貸借対照表、企業債及び長期借入金現在高調のとおりです。

1 平成25年度下半期損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)

電気事業損益計算書

(平成25年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	838,612	1 営業収益	1,101,443
2 財務費用	61,003	2 財務収益	3,861
3 事業外費用	390	3 事業外収益	3
差 引 損 益		205,302	

電気事業貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産	12,325,840	3 固定負債	939,292
2 流動資産	4,068,609	4 流動負債	279,663
		負債合計	1,218,955
		資 本 の 部	
		5 資本金	13,254,245
		6 剰余金	1,921,249
		資本合計	15,175,494
資産合計	16,394,449	負債資本合計	16,394,449

水道事業損益計算書

(平成25年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	842,145	1 営業収益	1,072,054
2 営業外費用	28,871	2 営業外収益	23,137
差 引 損 益		224,175	

水道事業貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産	11,374,526	3 固定負債	1,839,687
2 流動資産	9,323,762	4 流動負債	274,240
		負債合計	2,113,927
		資 本 の 部	
		5 資本金	12,766,964
		6 剰余金	5,817,397
		資本合計	18,584,361
資産合計	20,698,288	負債資本合計	20,698,288

工業用水道事業損益計算書

(平成25年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	237,747	1 営業収益	304,081
2 営業外費用	4,085	2 営業外収益	73,902
差 引 損 益		136,151	

工業用水道事業貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
1 固定資産	21,675,468	3 固定負債	1,725,819
2 流動資産	1,361,127	4 流動負債	34,164
		負債合計	1,759,983
		資本の部	
		5 資本金	2,860,851
		6 剰余金	18,415,761
		資本合計	21,276,612
資産合計	23,036,595	負債資本合計	23,036,595

用地造成事業損益計算書

(平成25年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	333,873	1 営業収益	78,659
2 営業外費用	26,843	2 営業外収益	3,508
差 引 損 益		△ 278,549	

用地造成事業貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 事業資産	15,970,709	4 固定負債	53,304
2 固定資産	3,097,566	5 流動負債	377,151
3 流動資産	945,660	負債合計	430,455
		資 本 の 部	
		6 資本金	25,524,335
		7 剰余金	△ 5,940,855
		資本合計	19,583,480
資産合計	20,013,935	負債資本合計	20,013,935

施設管理事業損益計算書

(平成25年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	264,418	1 営業収益	91,641
2 営業外費用	3,299	2 営業外収益	97,895
差 引 損 益		△ 78,181	

施設管理事業貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産	2,792,185	3 固定負債	460,981
2 流動資産	522,689	4 流動負債	143,567
		負債合計	604,548
		資 本 の 部	
		5 資本金	4,053,593
		6 剰余金	△ 1,343,267
		資本合計	2,710,326
資産合計	3,314,874	負債資本合計	3,314,874

企業債及び長期借入金現在高調

(平成26年3月31日現在)

(単位：円)

事業名	区分	借入先	24年度末残高	25年度発行額	25年度償還額	25年度末残高
電 気	企業債	財務省	1,916,041,931	0	451,836,299	1,464,205,632
		地方公共団体金融機構	753,732,903	0	110,666,905	643,065,998
		小計	2,669,774,834	0	562,503,204	2,107,271,630
	計		2,669,774,834	0	562,503,204	2,107,271,630
水 道	企業債	財務省	1,081,868,437	0	111,601,118	970,267,319
		地方公共団体金融機構	913,864,457	369,000,000	561,222,524	721,641,933
		小計	1,995,732,894	369,000,000	672,823,642	1,691,909,252
	計		1,995,732,894	369,000,000	672,823,642	1,691,909,252
工業用水道	企業債	財務省	145,320,249	0	40,837,547	104,482,702
		地方公共団体金融機構	84,379,786	36,000,000	52,364,343	68,015,443
		小計	229,700,035	36,000,000	93,201,890	172,498,145
	長期借入金	2,829,679,160	0	263,090,000	2,566,589,160	
計		3,059,379,195	36,000,000	356,291,890	2,739,087,305	
用地造成	企業債	市中銀行	9,787,000,000	1,706,000,000	1,559,000,000	9,934,000,000
		小計	9,787,000,000	1,706,000,000	1,559,000,000	9,934,000,000
	長期借入金	4,244,000,000	0	0	4,244,000,000	
	計		14,031,000,000	1,706,000,000	1,559,000,000	14,178,000,000
施設管理	企業債	市中銀行	370,000,000	0	20,000,000	350,000,000
		小計	370,000,000	0	20,000,000	350,000,000
	長期借入金	1,014,000,000	0	74,000,000	940,000,000	
	計		1,384,000,000	0	94,000,000	1,290,000,000
合 計	企業債	財務省	3,143,230,617	0	604,274,964	2,538,955,653
		地方公共団体金融機構	1,751,977,146	405,000,000	724,253,772	1,432,723,374
		市中銀行	10,157,000,000	1,706,000,000	1,579,000,000	10,284,000,000
		小計	15,052,207,763	2,111,000,000	2,907,528,736	14,255,679,027
	長期借入金	8,087,679,160	0	337,090,000	7,750,589,160	
計		23,139,886,923	2,111,000,000	3,244,618,736	22,006,268,187	

Ⅶ 平成26年度事業執行の基本方針及び予算の概要

1 事業執行の基本方針

企業局の運営する事業においては、「栃木県企業局経営計画（平成23年～27年度）」に掲げる基本方針を踏まえ、具体的な取組を行っていくとともに、各事業を取り巻く厳しい経営環境を再認識し、経営の基本原則である企業の経済性の発揮と県民福祉の増進が図れるよう以下の事項に留意して、事業執行に努めて参ります。

〔全般的事項〕

事務の簡素・合理化や更なる創意工夫を加えるなど、常にコスト意識に根ざした事業の執行に努めるとともに、計画的かつ効率的な事業の執行に努める。

〔事業別事項〕

1 電気事業の推進

一層の経費節減と計画的な発電施設の耐震化や設備修繕等を進めるとともに、中小水力を中心とした再生可能エネルギー等の新規発電開発に向けた調査・検討や電気事業資金を活用した地域貢献を推進する。

2 水道事業の推進

油流入事故の再発防止対策や計画的な施設の修繕・更新による安心・快適な給水の確保に努めるとともに、水道施設を利用した小水力発電の可能性調査や放射性物質を含む浄水発生土の適切な管理等を徹底する。

3 工業用水道事業の推進

油流入事故対策や浄水発生土の適切な保管等を行うことにより、安全・安定した給水の確保を図るとともに、受水企業の水需要の動向を踏まえ、計画的な施設の修繕・更新や新規需要の開拓に努める。

4 用地造成事業の推進

地域経済の活性化や雇用拡大に貢献していくため、引き続き、地元市町や「とちぎのいいもの栃木県企業誘致・県産品販売推進本部」等関係機関と連携し、産業団地の早期分譲に取り組むとともに、重点5分野をはじめとする優良企業の誘致に努める。

5 施設管理事業の推進

県民ゴルフ場については、多額の累積欠損金を有するなど厳しい経営環境にあることを念頭に置きながら、指定管理者と十分に連携し、ゴルフ場の利用促進や利用者へのサービス向上・計画的な設備改修を行う。

また、本町合同ビルについては、入居団体の継続的な確保及び一層の経費節減に努め、企業債等の計画的な償還に努める。

2 予算の概要

1 電気事業会計

① 業務の予定量

・年間販売電力量 255,075 MWh

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 電 気 事 業 収 益	2,207,000	
		(1) 営 業 収 益	2,063,008	
		(2) 財 務 収 益	21,001	
		(3) 事 業 外 収 益	22,990	
		(4) 特 別 利 益	100,001	
	支 出	1 電 気 事 業 費 用	2,107,000	
		(1) 営 業 費 用	1,913,359	
		(2) 財 務 費 用	93,825	
		(3) 事 業 外 費 用	74,501	
		(4) 特 別 損 失	23,315	
		(5) 予 備 費	2,000	
	収 入 - 支 出		100,000	
	資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	34,000
(1) 長 期 貸 付 金 償 還 金			33,600	
(2) 固 定 資 産 売 却 代 金			1	
(3) 雑 収 入			399	
支 出		1 資 本 的 支 出	876,000	
		(1) 建 設 改 良 費	370,184	
		(2) 企 業 債 償 還 金	468,841	
		(3) 投 資	25	
		(4) 繰 出 金	34,950	
		(5) 予 備 費	2,000	
		△ 842,000		

2 水道事業会計

① 業務の予定量

・年間供給水量	22,201,533 m ³	
・主要な建設改良事業	ろ過池弁類更新工事(北那須)	78,124 千円
	取水場受変電設備等更新工事(鬼怒)	137,116 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 水道用水供給事業収益	2,102,000	
		(1) 営 業 収 益	1,985,879	
		(2) 営 業 外 収 益	116,119	
		(3) 特 別 利 益	2	
	支 出	1 水道用水供給事業費用	1,904,000	
		(1) 営 業 費 用	1,750,934	
		(2) 営 業 外 費 用	136,211	
		(3) 特 別 損 失	14,855	
		(4) 予 備 費	2,000	
	収 入 - 支 出		198,000	
資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	1,000	
		(1) 国 庫 補 助 金	1	
		(2) 受 託 工 事 受 入 金	1	
		(3) 雑 収 入	998	
	支 出	1 資 本 的 支 出	865,000	
		(1) 建 設 改 良 費	590,427	
		(2) 企 業 債 償 還 金	266,561	
		(3) 投 資	12	
		(4) 予 備 費	8,000	
	収 入 - 支 出		△ 864,000	

3 工業用水道事業会計

① 業務の予定量

・年間供給水量 9,044,335 m³

・主要な建設改良事業 取水場受変電設備等更新工事 186,884 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 工業用水道事業収益	743,000	
		(1) 営 業 収 益	537,497	
		(2) 営 業 外 収 益	205,502	
		(3) 特 別 利 益	1	
	支 出	1 工業用水道事業費用	639,000	
		(1) 営 業 費 用	611,149	
		(2) 営 業 外 費 用	23,373	
		(3) 特 別 損 失	3,478	
		(4) 予 備 費	1,000	
	収 入 - 支 出		104,000	
資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	37,000	
		(1) 負 担 金	36,422	
		(2) 工 事 負 担 金	1	
		(3) 雑 収 入	577	
	支 出	1 資 本 的 支 出	593,000	
		(1) 建 設 改 良 費	494,073	
		(2) 企 業 債 償 還 金	44,927	
		(3) 長 期 借 入 金 償 還 金	50,000	
		(4) 予 備 費	4,000	
	収 入 - 支 出		△ 556,000	

4 用地造成事業会計

① 業務の予定量

・土地分譲	78,409 m ²
・土地造成費	204,120 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 用地造成事業収益	1,600,000	
		(1) 営業収益	1,568,332	
		(2) 営業外収益	8,234	
		(3) 特別利益	23,434	
	支 出	1 用地造成事業費用	5,707,000	
		(1) 営業費用	1,351,366	
		(2) 営業外費用	49,179	
		(3) 特別損失	4,303,455	
		(4) 予備費	3,000	
	収 入 - 支 出		△ 4,107,000	
資本的収支	収 入	1 資本的収入	1,711,000	
		(1) 企業債	1,653,000	
		(2) 基金収益	911	
		(3) 長期貸付金償還金	10,400	
		(4) 固定資産売却代金	45,789	
		(5) 分譲前受金	1	
	支 出	(6) 雑収入	899	
		1 資本的支出	3,159,000	
		(1) 建設改良費	281,089	
		(2) 基金積立金	911	
		(3) 企業債償還金	2,872,000	
	(4) 予備費	5,000		
	収 入 - 支 出		△ 1,448,000	

5 施設管理事業会計

① 業務の予定量

- ・年間ゴルフ場利用者数 31,000 人
- ・賃貸ビル貸付面積 2,761.32 m²

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 経営総合管理事業収益	248,000	
		(1) 営業外収益	248,000	
		2 ゴルフ場事業収益	19,000	
		(1) 営業収益	18,514	
		(2) 営業外収益	486	
		3 賃貸ビル事業収益	177,000	
		(1) 営業収益	175,702	
		(2) 営業外収益	1,298	
		支 出	1 経営総合管理事業費用	248,000
	(1) 営業費用		247,903	
	(2) 営業外費用		97	
	2 ゴルフ場事業費用		18,000	
	(1) 営業費用		16,858	
	(2) 営業外費用		1,142	
	3 賃貸ビル事業費用		162,000	
	(1) 営業費用		149,621	
	(2) 営業外費用		12,077	
		(3) 特別損失	302	
	収 入 - 支 出	16,000		
資本的収支	収 入	1 資本的収入	0	
	支 出	1 ゴルフ場事業資本的支出	14,000	
		(1) 長期借入金償還金	14,000	
		2 賃貸ビル事業資本的支出	80,000	
		(1) 企業債償還金	20,000	
		(2) 長期借入金償還金	60,000	
	収 入 - 支 出	△ 94,000		

